

ひろば大代

NO.395

大代まちづくり
センター

H24.6.23



●父の日●
おとうさんありがとう！

大代幼稚園



★おとうさんいつもあそんでくれてあります。くるまのうんてん、きをつけてね。

いたにこうた

6才

★いつもおしごとおつかれさま。おとうさんがんばってね。

たけしませれな

5才

★ぼくはね、おとうさんのようなおぼうさんになるんだよ。

おがさわらえしん

4才

★おとうたん、だあいちゅき。

おかげいすけ

1才

ひなたここね

1才

大代高山会会長 就任にあたり

高山会会長 佐藤哲朗

前木村会長の後を受け、大代高山会のお世話をさせていただく事となりました。

大代高山会は大江高山の自然保護活動と、ふる里と都市の親睦を図る目的で、大代町民全員参加により昭和六十年十月に発足し、大代町の活性化活動を行っています。昨年は、登山愛好者

へ大江高山の情報と、大代町出身者へ広報紙「ひろば大代」や地元行事等の情報発信の為、ホームページを開設しました。

又「大江高山登山のしおり」と山田・飯谷登山口の看板をリニューアルしました。今後の自然保護活動として、山田・飯谷間の山腹にあつた耕作道路の復活と飯谷側山頂直下の大砲岩付近の整備を行いたいと思います。

関西高山会総会風景



先日関西高山会総会に参加しました。皆さんから、帰省した折に気軽に宿泊する場所があればと言う意見がありました。町内の空き家を活用し「都市とふる里の交流会館」を開設できればと思っています。

これには、当然、家主さんから空き家の提供、改装・維持管理等の諸問題を解決しなければなりません。今すぐにはなりませんが、地元は勿論、石見東京高山会・関西高山会皆さんのが協力を得て取組みたいと思います。

例年行っている「ふる里と都市交流会」は八月十三日（月）を予定しています。皆さんの参加をお願いします。

紙面をお借りして、大代小学校閉校記念事業実行委員会から、お礼とお知らせをさせて頂きます。

三月十八日大代小学校において閉校式が行われました。おおぜいの方々にご来校いただき、最後のお別れを惜しんで頂けたこと、実行委員会を代表して、皆さんに深く感謝申し上げます。

閉校記念誌が完成しました。思い出の写真で綴る一冊としましたが、旧校舎時代と平成十六・十七年度の写真が

なく、卒業生の皆さんのご期待に沿うことが出来ませんでした。大代小学校の思い出の写真集として末永くご覧いただければと思います。

余裕部数が若

干有り、まちづくりセンターで販売しています。希望の方は、早めに購入願います。



まうほどでした。

この会が開催されますまでの関西高

山会の皆様のご苦労に感謝致します。

我が息子達は主人に連れられて何度か参加させていたいたのでですが、私はこの度、はじめての参加でした。

しかし、アツトホームな雰囲気の中で、大代でお目にかかる事のある方も多数おられ、声をかけたり、かけられたりと楽しく過ごさせていただきました。

関西高山会 総会に出席して

上市 木村悦子



第21回関西高山会が6月17日（日）

大阪弥生会館にて開催されました。

地元より7名の参加で、82名の盛大な総会となりました。この度、会長さんに就任されました山根金造様の楽しい挨拶にはじまり、馴染みのある地元浄土寺原田先生住職様の有難い法話、懇親会では途中、ビンゴゲーム等のお楽しみもあり、時の経つのも忘れてし



「ふるさと」合唱

また地元から持つて行きました特産

品の炭火焼天領シャモ・お酒等も皆様に喜んでいただき、完売することが出来ました。有難うございました。

私事ですが、享年101才で、祖母がこの4月に亡くなり、子供3人を残してのはじめての旅となりました。長男は、娘の部活のアッシー君を引き受けてくれ、三男は洗濯もしてくれました。食事、お店番も子供達で協力してくれていて子供達の成長を間のあたりにしてうれしくもあつた思い出深いものとなりました。

みんなでクッキング 料理講習会のお知らせ



センターでは男性の方を対象に料理講習会を次の日程で開催致します。

参加費は500円 先着20名

※ 日時 7月5日（木）

午前 9時半～
場所 大代まちづくりセンター

申し込み締切り 6月29日（月）

楽しく出来たそば打ち

第三中学校二年 飯島香里



私は一からそばを作ることが初めてでした。慣れない手つきで作ったのですごく不安だつたし、やり直しも何回もしたけれど、そば道場の皆さんに優しく教えてもらつて、なんとか完成させることができました。

こんなに難しい作業を少ない人数でやつておられるなんてすごいなあと改めて思いました。

完成したそばは太さも、長さもいろいろだつたけど、それぞれの個性が出ていていいなと思いました。味はもちろんとてもおいしかつたです。

自分達で作るそばはいつもと違つて、家で食べるそばより何倍もおいしく感じました。

食べ終わつてから、道場の中にあるそばについてのいろんな機械やそばが出来るまでを詳しく教えて頂きました。質問にも丁寧に答えて下さつてとてもうれしかつたし、勉強になりました。



ぜひまたそば打ちをしたいです。その時はまたやり方を教えて下さいね。
それではいつまでもおいしいそばを作り続けてください。ありがとうございました。

ありがとうございました。

今回そば打ち体験をさせてもらつて最初は緊張して、うまく出来るか不安でいっぱいだつたけど、あつと言う間に時間が過ぎてしまつて、終わつてみればみんな笑顔で、私も楽しく活動が出来、何よりもいい経験になつたなと思いました。

楽しみだったそば打ち

第三中学校二年 井谷美紅

私は小学校の時にも大代そば道場で、そばを作った事があつて、久しぶりのそば作りだったのでとても楽しみにしていました。

そば作りは何度やつても難しくて今回も失敗してしまった所がありました。

でもそば道場の皆さんはとても手際よくやっておられて、すごいなと改めて感じました。

自分たちで作ったそばはおいしくてたくさん食べました。

こんなにおいしいそばが食べられるの



は、そば道場の皆さんが今までたくさん努力をして来られたからではないかなと思いました。だからこれからもそばが作り続けられるようにお元気で頑張ってください。

今日はとても楽しくて思い出に残りました。一日ありがとうございました。

おいしかった自分で打ったそば

第三中学校二年 泉 陸太

地域交流学習の時はお世話になりました。そば打ちは9回目になるけれど、まだわからないことや初めてわかったことなどがありました。

そばを打つ作業は生地をこねる作業の場面が難しく、生地がやわらかくならなくて大変でした。伸ばす作業ではうすくなり、破れてしまつてあせつたけど、切る作業ではうまく切れて、なんとか出来ました。そばをゆでる作業も結構疲れる作業で大変でした。

やつとそばが出来て自分で作ったそばはおいしかつたです。この作業をはぐるま会の皆さんは短時間でされるのでございました。

今日は一日楽しかつたです。ありがとうございました。

お元気ですか？

こんには

大代担当保健師

今田です！



肺がん・結核検診の
時期がやできました！

皆様いかがお過ごしでしょうか。

皆さんの健康づくりをお手伝いします。
よろしくお願ひします。

○肺がんは大田市においてがんの死因第1位となっています。

○結核についても高齢者を中心に増えており、もはや過去の病気ではありません。

○がんは自覚症状がなかなか出にくい病気です。そこで、大事になるのが

「がん検診」です。検診で見つけられるがんの7割は早期がんです。早期がんであれば、進行した場合と比べて治療効果が大きく異なります。

○自覚症状がなくても年に1回、40歳

以上の方は肺がん検診、65歳以上の方

方は肺ガン・結核検診を受けましょう。

◆対象 40歳以上の方

◆検診日 7月3日

◆自己負担額 無料

◆持参するもの

・受診票（太枠内を記入してお持ちください）

・健康手帳（お持ちで無い方は各会場で発行します）

◆検診内容

・エックス線撮影（必要に応じて、喀痰検査も行います）

◆時間、場所については、個人通知を確認してからお越しください。

問い合わせ先

大田市役所健康保険年金課

電話：0854（82）1600（代）

地区担当保健師 今田香織



○**お知らせ**○

先日、ハートフルロードの草刈・花の苗植を自治会・婦人会のたんぽぽ&ゆりグループの皆さんにして頂きまし

た。有難うございました。
夏はひまわり、秋には真っ赤なサルビア、黄色のマリーゴールドなどが咲く予定です。みんなで見守っていきたいと思います。

7月行事予定

* * * * *

* * * * *

3日（火）肺がん・結核検診 13時
5日（木）男の料理教室

8日（日）婦人会支部長会

10日（火）さくらんぼ教室

15日（日）福祉弁当

15日（日）泥おとしイベント直売所

「まき」の製造販売 午前9時から

17日（火）田植囃子公演 &

幼稚園みこし

20日（金）JA夏の料理教室

23日（月）連合自治会

○**編集後記**○

ささゆりの花が咲く季節になりました。途中の小山には良い香りを

ました。途中の大代町弓久の笠岡健典さん宅に伺いました。

漂わせたささゆりがいっぱい。匂いに圧倒されながら、

写真をパチリ。



旧大代小体育館入口と大代まちづくりセンター玄関口にAEDを設置しています。

||お 知 ら せ ||

このたび旧大代小学校屋体の玄関にAEDが設置されました。緊急時の場合は、ご利用下さい。休日や夜間の場合でも利用できます。

なお、まちづくりセンターにも設置しておりますのでお知らせします。

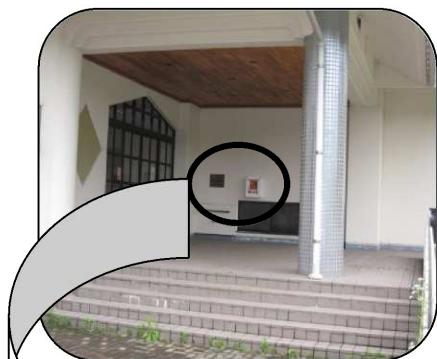
AEDとは、心臓がけいれんして血液を流すポンプ機能を失った心臓に対し電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。AEDは操作方法を音声ガイドしてくれたため、簡単に使用することが出来ます。また心臓の動きを自動解析し、電気ショックが必要な方にのみ、電気ショックを流す仕組みになつてるので安心です。

しかし電気ショックはどんな時でも成功するものではありません。時間との勝負です。一分一秒でも早く行なうことが重要です。

救急車が到着する前に傷病者の近くにいる私たち一般市民がAEDを使用して電気ショックができるだけ早く行なうことが重要になります。



まちづくりセンター玄関横



旧小学校体育館玄関前

